

2015年2月2日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ3 2 (2015年2月号)

データバンク課

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………3Q二次速報で-0.5%に下方修正
 鉱工業生産指数……………穏やかに回復
 日銀短観／業況判断DI……………4Q実績は概ね横ばい、先行きは慎重な見方
 景気動向指数CI……………11月は先行、一致指数ともに低下
 設備投資動向……………機械受注は移動平均で-3.0%
 消費総合指数……………穏やかながら回復傾向
 貿易収支……………赤字幅3カ月連続で縮小
 対米・対アジア輸出数量……………対アメリカが強めの動き
 新設住宅着工……………戸数季調値では横ばい傾向続く
 首都圏マンション販売……………12月は移動平均で-5.4%まで回復
 物価動向……………CPI伸び率低下続く
 マネーストック……………マネーストック伸び率、穏やかに上昇傾向
 完全失業率……………3.4%に改善し1997年8月以来の低水準
 有効求人倍率……………1.15倍に改善
 企業倒産件数……………10%超の減少率続く
 日銀短観／雇用人員判断DI……………中小企業の人手不足感強まる

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

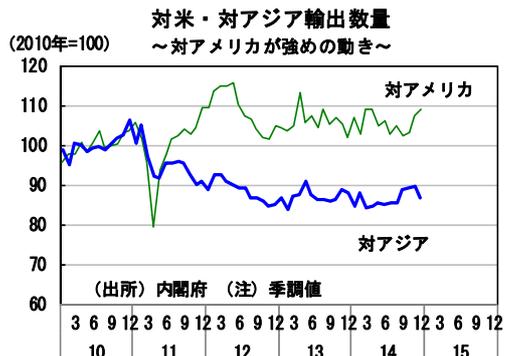
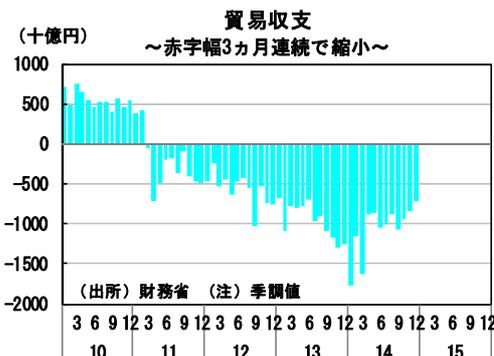
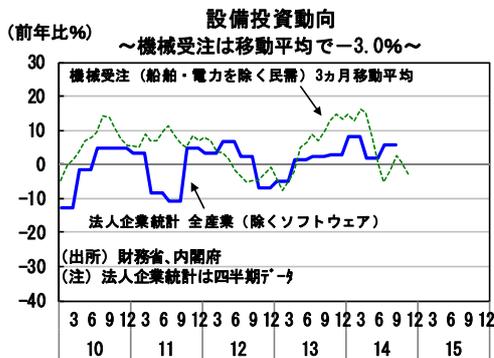
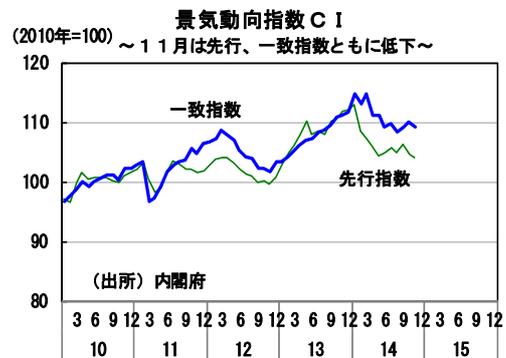
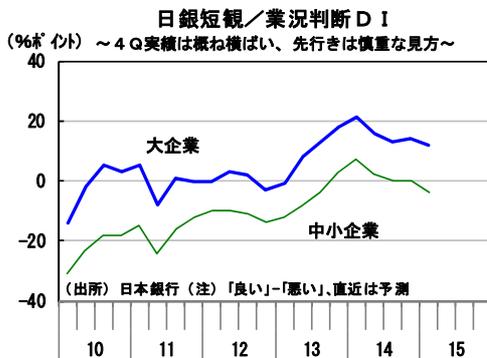
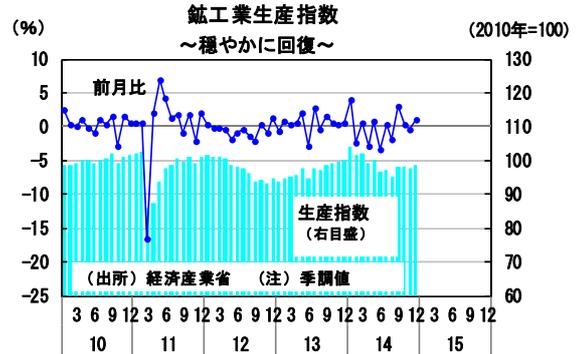
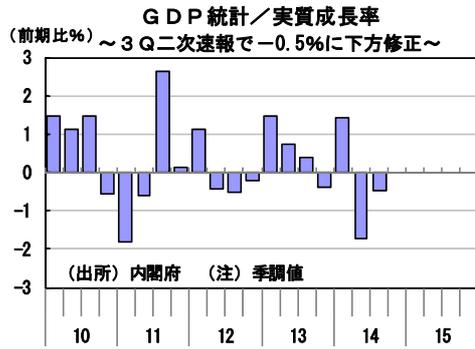
■ III. 海外経済

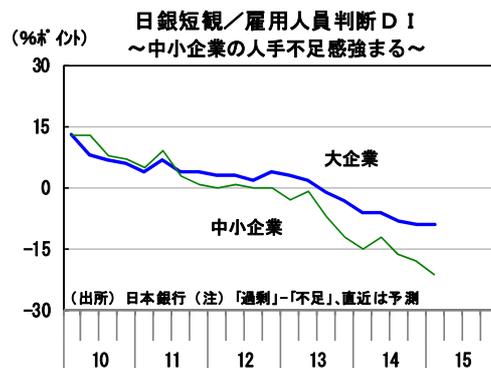
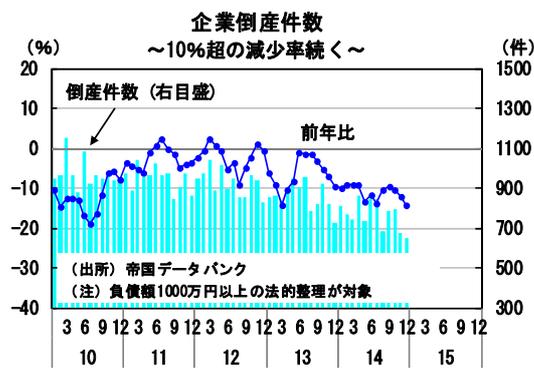
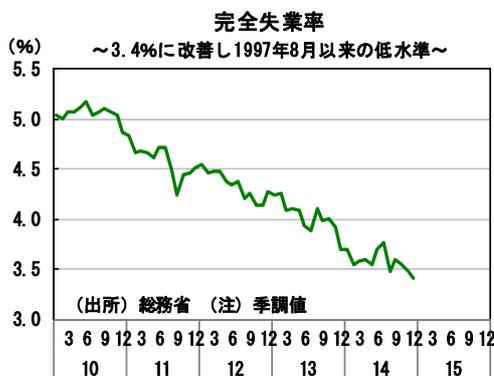
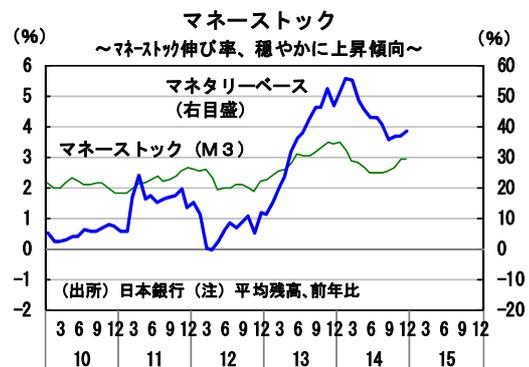
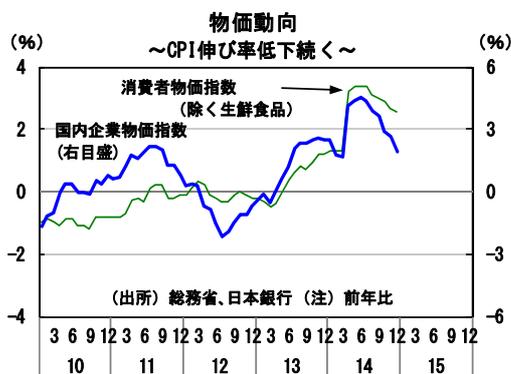
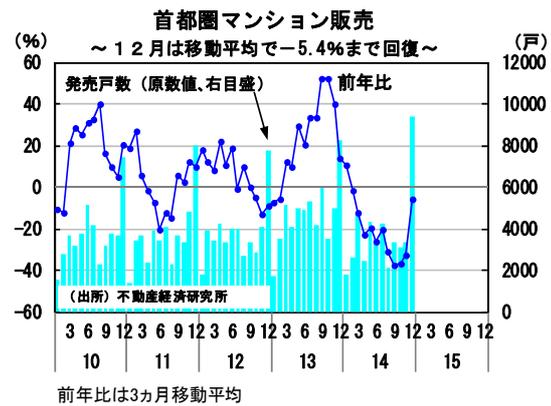
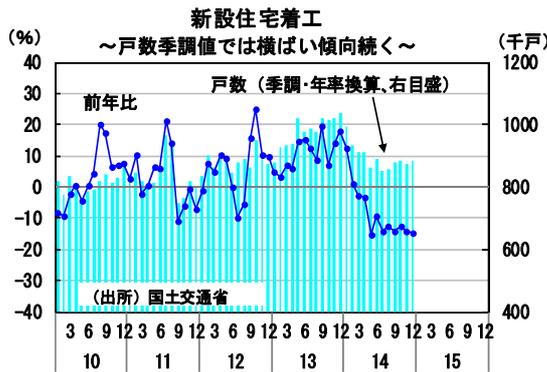
米国GDP／実質成長率……………4Q速報値は+2.6%
 米国雇用統計……………12月の雇用者数は25.2万人増
 米国小売売上高……………12月の全体は前月比-0.9%
 米国PCEデフレーター……………11月のコアデフレーターは+1.4%
 中国GDP／実質成長率……………4Q、伸び率+7.3%で横ばい
 中国鉱工業生産……………12月は+7.9%に上昇
 中国消費者物価指数……………12月の全体は+1.5%
 中国PMI景気指数……………1月は49.8%、2年4カ月ぶりに50%割れ

当資料は2月1日までの公表データで作成しています。

* 大和総研のウェブサイトでは、当レポートの姉妹版「暮らしが見えるグラフ24」を公開しております。
 ご活用いただければ幸いです。 http://www.dir.co.jp/InfoManage/pdf/DI04_LIFE24.pdf

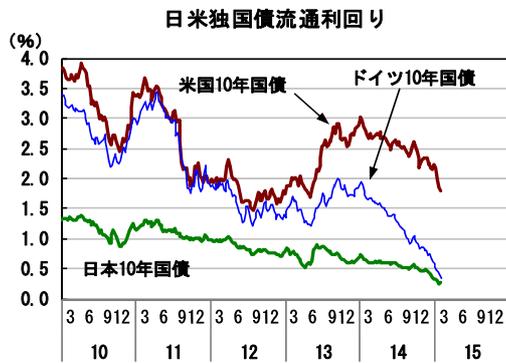
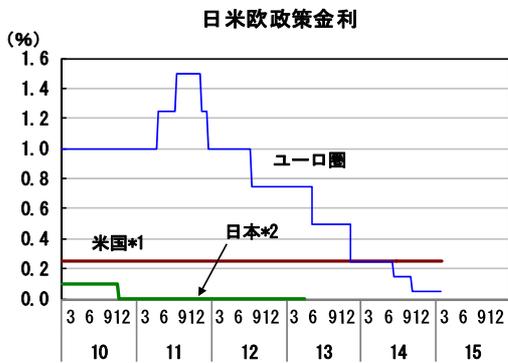
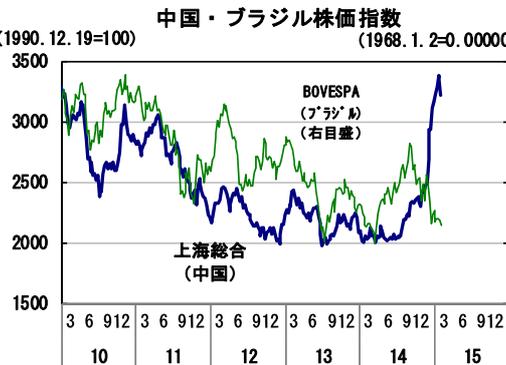
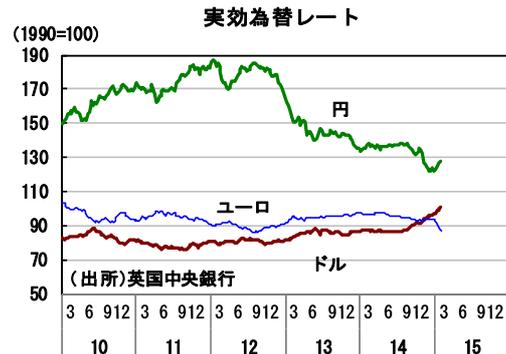
I. 国内景気



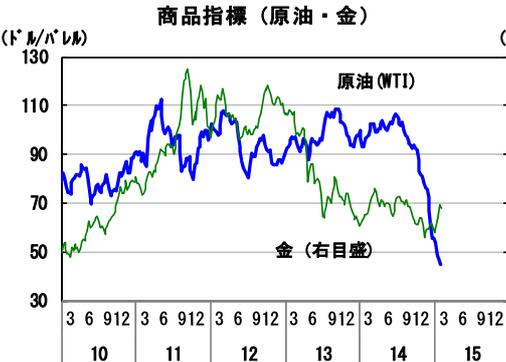
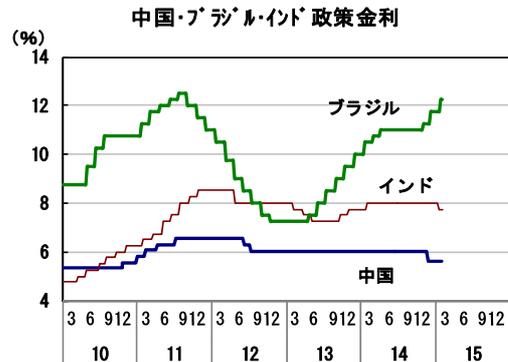


前年比は3ヵ月移動平均

II. マーケット



*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%
 *2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

